

※本製品をご使用になる前に必ずこの取扱説明書をお読み下さい。

重要：本製品をスキーに取り付ける前に付属のねじの長さがスキーの厚さに合っていることを確認して下さい。長すぎる場合は先端をヤスリで削って下さい。

- ▲ 本製品には、転倒などの衝撃による解放機構は備わっていません。転倒の状況によっては膝や足首を負傷する可能性があります。
- ▲ ケーブルは経年劣化、転倒の衝撃などにより、通常の使用においても切れることがあります。必ず予備のケーブルを携帯して下さい。
- ▲ 使用前に左右のスプリングとケーブルをつないでいるナットにゆるみがないことを確認して下さい(リーバZの場合)。
- ▲ 使用前に左右のカートリッジとケーブルのねじがかみ合っていることを確認して下さい(リーバZコンプの場合)。
- ▲ 必ずスキーリーシュ(流れ止め)を使用して下さい。ただし、雪崩の可能性のある場所を通過する際は流れ止めをブーツから外しておいて下さい。

リフトキットの取り付け方 (リーバZキット、リーバZコンプキット)

- 1.スキーのコードセンターに印を付けて下さい(スキーのトップからテールまでの長さの1/2)。
- 2.付属の取り付け用テンプレート(または取り付け用ジグ)をスキーの中心線に対してまっすぐに取り付けて下さい。このときマウンティングラインとスキーのコードセンターとの位置を合わせて下さい。
- 3.スキーマー指定のドリルビットで4つの取り付け穴を開けて下さい(一般的にファイバークラストップシートの場合3.5mm、メタルトップシートの場合4.1mmです)。
- 4.4つの取り付け穴に木工用ボンド(よりしっかり取り付けたい場合はエポキシ接着剤)を流し込んで下さい。図1bのように、リフトキットを4本の長い木ねじ(黒色)で取り付けて下さい。
- 5.図1aのように、トーププレート(銀色)でリフトプレートに取り付けて下さい。トーププレートはねじの締めすぎに注意して、正しい位置にしっかりと固定して下さい。
- 6.ヒールリフターをスキーに取り付けます。ご使用になるブーツをトーププレートに装着し、そのブーツに適した位置にヒールリフターを置いて後端に印を付けて下さい。ブーツをトーププレートから外し、テンプレートをスキーの中心線に対してまっすぐに貼り付け、ドリルで取り付け穴を開けて下さい。
- 7.取り付け穴に木工用ボンドまたはエポキシ接着剤を流し込み、図2bのように2本の木ねじ(黒色)で取り付けて下さい。
- 8.図2aのように、ヒールプレートにリフトワイヤーを正しい向きに取り付け、1本の木ねじ(黒色)でヒールリフターに取り付けて下さい。

リフトキット無しモデルの取り付け方 (リーバZ、リーバZコンプ)

- 1.スキーのコードセンターに印を付けて下さい(スキーのトップからテールまでの長さの1/2)。
- 2.図3のように、付属の取り付け用テンプレート(または取り付け用ジグ)をスキーの中心線に対してまっすぐに取り付けて下さい。このときマウンティングラインとスキーのコードセンターとの位置を合わせて下さい。
- 3.スキーマー指定のドリルビットで3つの取り付け穴を開けて下さい(一般的にファイバークラストップシートの場合3.5mm、メタルトップシートの場合4.1mmです)。
- 4.3つの取り付け穴に木工用ボンド(よりしっかり取り付けたい場合はエポキシ接着剤)を流し込んで下さい。バインディングプレートを3本のねじでしっかり取り付けて下さい。締めすぎにご注意下さい。
- 5.ヒールプレートをスキーに取り付けます。ご使用になるブーツをトーププレートに装着し、そのブーツに適した位置にヒールプレートを置いて後端に印を付けて下さい。ブーツをトーププレートから外し、テンプレートをスキーの中心線に対してまっすぐに貼り付け、ドリルで取り付け穴を開けて下さい。
- 6.取り付け穴に木工用ボンドまたはエポキシ接着剤を流し込み、付属の木ねじで取り付けて下さい。

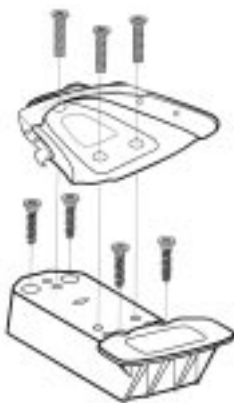


図 1a

図 1b

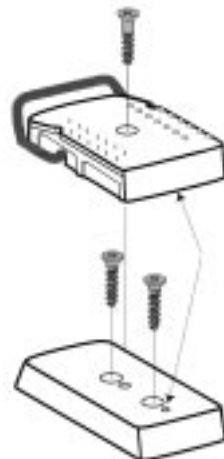


図 2a

図 2b

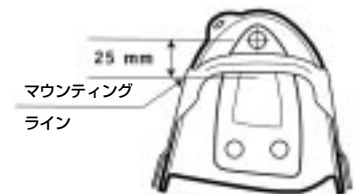


図 3

リーバZキットのサイズ調整

1. ご使用になるブーツをトープレートに装着し、ブーツサイズに合わせてリフトキット前側のいずれかの溝にケーブルを差し込んで下さい。
 2. 微調整をする場合は、図4のように外側ケーブルのスプリングを回して下さい。
 3. さらに調節が必要な場合は、図4のように内側ケーブルのスプリングナットを付属のレンチで外し、内部のスペーサーの数を変更して下さい。スペーサーの数を減らすとケーブルは長くなり、増やすと短くなります。
 4. ケーブルのテンションは、ヒールレバーをブーツのかかとのケーブルグループに装着したときに「パチン」という適度な抵抗があり、装着したときにスプリングがほんの少し伸びている状態が適正です。また、ヒールレバーをブーツから外してスキーに置いたときにほんの少し内側に位置するように調整して下さい(図5)。
- 注意：ヒールレバーは必ずブーツのかかとのケーブルグループに装着して下さい。コバには装着しないで下さい(図6)。
5. リーバZキットに標準装備されているケーブルサイズはスタンダードです。ほとんどのサイズのブーツがこのケーブルで適正に調整できますが、とても小さなサイズまたは大きなサイズのブーツの場合、合わないことがあります。その場合はショートケーブルまたはロングケーブルを販売店でご購入下さい。

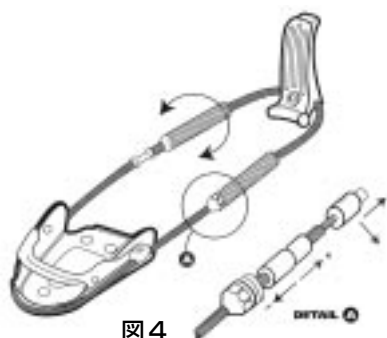


図4

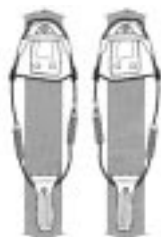


図5



図6

リーバZコンプのサイズ調整

1. 大まかな調節はリフトキット前方のいずれかの溝にケーブルを差し込んで行って下さい。
 2. 微調整は左右のケーブルのアルミニウム製カートリッジを回して行って下さい。
- 注意：ケーブルとカートリッジは雄ねじと雌ねじでつながっています。ケーブルを長くしすぎるとケーブルがカートリッジから抜けてしまいますので、ねじがかみ合っている範囲内で調整して下さい。

リーバZ(リフトキット無し)のサイズ調整

1. リーバZのケーブルは3サイズあります。ケーブルは異なるサイズに交換可能です。また、リーバZレンタルプレートにスキーに取り付けられれば(要ドリリング)、サイズ調整幅を広げることができます。
2. ケーブルの長さ調整は、図4のように外側ケーブルのスプリングを回して行って下さい。
3. さらに調節が必要な場合は、図4のように内側ケーブルのスプリングナットを付属のレンチで外し、内部のスペーサーの数を変更して下さい。スペーサーの数を減らすとケーブルは長くなり、増やすと短くなります。
4. ケーブルのテンションは、ヒールレバーをブーツのかかとのケーブルグループに装着したときに「パチン」という適度な抵抗があり、装着したときにスプリングがほんの少し伸びている状態が適正です。また、ヒールレバーをブーツから外してスキーに置いたときにほんの少し内側に位置するように調整して下さい(図5)。

注意：ヒールレバーは必ずブーツのかかとのケーブルグループに装着して下さい。コバには装着しないで下さい(図6)。

リーバZコンプ(リフトキット無し)のサイズ調整

1. リーバZコンプレッションバインディングのケーブルは2サイズあります。ケーブルは異なるサイズに交換可能です。また、リーバZレンタルプレートにスキーに取り付けられれば(要ドリリング)、サイズ調整幅を広げることができます。
 2. ケーブルの長さ調整は左右のケーブルのアルミニウム製カートリッジを回して行って下さい。
- 注意：ケーブルとカートリッジは雄ねじと雌ねじでつながっています。ケーブルを長くしすぎるとケーブルがカートリッジから抜けてしまいますので、ねじがかみ合っている範囲内で調整して下さい。

警告

スキーは危険を伴う行為です。本製品をご使用になる方は、道具の正しい使い方と正しいスキーテクニックを習得する責任があります。本製品はテレマークスキー専用設計されていますので、他のいかなる目的にも使用しないで下さい。誤った使い方をすると、死亡や重傷を負う可能性があります。

ブラックダイヤモンド日本総代理店

株式会社ロストアロー

〒350-2213 埼玉県鶴ヶ島市脚折 1386-6

Tel : 049-271-7111 (代表)

049-271-7113 (ユーザーサポート)

Fax : 049-271-7112

e-mail : info@lostarrow.co.jp